

死者・行方不明者1万1234人 16日午前12時半現在

東北など12都道県警が検視などで確認した死者数は3676人に上った。重軽傷者は17都道県で計2044人になっている。

各県の死者数は、北海道1人▽青森3人▽岩手1296人▽宮城1816人▽福島509人▽山形1人▽東京7人▽茨城19人▽栃木4人▽群馬1人▽千葉16人▽神奈川3人。

建物の被害は、沿岸部を中心に壊滅的な状況に陥っている宮城、岩手、青森での集計が不可能に近く、報告がほとんどないものの、福島で2413戸、山形で37戸の全壊を確認。関東では茨城197戸、千葉346戸、栃木37戸が全壊した。道路損壊は茨城で307カ所、千葉で278カ所、埼玉で145カ所、栃木で242カ所など。また、警察が把握している15日午後5時現在の避難状況は、7県で計約43万9300人に上っている。各県の内訳は、岩手約4万6400人▽群馬約2万3千人▽茨城約2万2600人▽青森約2100人▽福島約13万1700人▽栃木約9500人▽宮城約20万4千人。

各県庁・出先事務所でも救援物資の受付を開始

福岡県連をはじめいくつかの県連では、救援物資を県庁に届けることを支部などに呼びかけています。毛布や紙おむつ、バスタオル、トイレットペーパー等（新品、未使用の物又はクリーニング済みで清潔に保たれた物）に限られています。

茨城県連の各支部は屋根瓦破損等の被害にあいましたが、電気・水道は復旧。兵庫から支援物資を日立へ搬送中。

しかし、特に福島県に近い県北部の日立市、北茨城市、高萩市を中心に、全県では今もなお、避難所生活が続いています。日立市では27箇所1380人。

兵庫県連の西塚進さんが支援物資を積んで東京を経由し車で水戸市から日立市（茨城県連元専従役員・小林裕さん）に向かっているという情報が入りました。

道路や橋梁が何カ所も通行止めになっており、大谷石などの塀が倒壊し片付けが済んでいないかな、ガソリンも早朝2時間待ち、待ってもOUTになる状況での搬送です。余震が続く中、それぞれの無事を祈ります。

いわて共同対策本部長よりみなさんへ（3月14日 NEWS1）

http://www15.ocn.ne.jp/~roren/Jisin/news_1.pdf

3月13日午前に労働組合、民主団体、共産党の各代表が集まり、「東日本大震災岩手県共同対策本部」を設置しました。本部長に鈴木露通いわて労連議長がなり、事務局をいわて労連内に置くことになりました。

今回の大地震・大津波による被害はあまりにも深刻で、現在、行方不明者の救助や捜索に全力を上げています。被災地の沿岸部に通じる主要道路は通行止めになっており、自衛隊や救助隊などの通行のみでそれ以外の通行はできません。また、ガソリンなどの燃料が確保できない事態ともなっており、現在は救援物資の輸送やボランティアが現地に入れない状況です。これらが可能となった場合に連絡をします。